入間基地の自衛官、横田基地へ研修訪問（1）

JASDF members from Iruma AB tour Yokota AB

February 20, 2020

By Machiko Arita
374th Airlift Wing Public Affairs

（写真1）2月12日、横田基地へ研修に訪れた入間基地の航空自衛隊員に、C-130Jの説明をする第36空輸中隊C-130Jスーパーハーキュリーズ操縦士アラン・ファム大尉。

入間基地でざまざまな分野の仕事に就いている下士官27人は、横田基地でどのように任務が遂行されているのかを学ぶために訪れた。

1

（写真2）航空自衛隊のメンバーに、患者シミュレーターの機能および医療教育と訓練での用い方を説明する第374医療群シミュレーションオペレーターのドミニク・トルヒーリョ・ホブス氏。

2

（写真3）AFN放送局を見学する航空自衛隊のメンバー。

同放送局では、任務説明の他、ラジオ・テレビスタジオとマスターコントロールルームの見学、ラジオの生放送収録を見る機会が設けられた。

3

入間基地の自衛官、横田基地へ研修訪問（2）

JASDF members from Iruma AB tour Yokota AB

February 20, 2020

By Machiko Arita
374th Airlift Wing Public Affairs

（写真４）CV-22オスプレイのコックピットを見学する航空自衛隊の隊員。

4

（写真５）軍用犬の任務実演で、開いた車の窓に飛び入り、模擬犯役の第374憲兵中隊軍用犬ハンドラーを制圧する軍用犬。

横田基地は航空自衛隊のメンバーにC-130Jスーパーハーキュリーズ、CV-22オスプレイ、第374憲兵中隊、第374医療群、AFN放送局などのさまざまな分野の仕事を紹介し、横田基地でどのように任務を行っているかを見せた。

5

（写真６）C-130Jスーパーハ―キュリーズの前で集合写真を撮る米空軍と航空自衛隊のメンバー。

このたびの自衛官の研修は、意見交換を行い、米空軍の能力をより理解し、両国のパートナーシップの強化を図るために行われた。

6